



やまゆり

学校だより

令和6年3月25日
100号
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」 一気づき・考え・実行する一
校内研究重点 「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する生徒を育成する」

学校教育目標 「貢献・自立」

令和5年度の成果を見つめ、別れを惜しむ

令和5年度の成果を見つめ、出会いに感謝し、新たな決意でスタートを切りたいと思います。

生徒・教職員・PTA役員・保護者・行政等の努力と協働により、下記のような貴重な成果を得ることが出来ました。保護者の皆様には学校教育へのご理解とご協力を、ありがとうございました。

5年度の学校経営方針とその成果

令和5年・6年 義務教育課の「令和のやまなし教育活動モデル事業」協力校

1 校訓 「和の心」

2 学校教育目標

「社会に貢献しながら、自立する生徒の育成」

一 気づき、考え、実行する 一 ※青少年赤十字(JRC)の態度目標 (本校は加盟校)

3 学校経営の指導重点 (特別支援教育を含む)

- (1) 居心地がよく、やる気のある学級集団・学校づくり
- (2) 確かな学力の育成
- (3) 健やかな身体の育成
- (4) 豊かな心の育成
- (5) 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための「連携・協働」を推進する

4 校内研究 5

研究主題 「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する生徒を育成する」

副題 一 組織でWEBQUを活用した安定と活性化を通して 一

信頼性と妥当性の高い標準化検査(WEBQU)を活用し、全職員で安定と活性化を両立した学級を構築し、全教科の個別最適・協働的な学びで主体性を向上させる。

5 具体的な方策 ※県内・全国的にも先進的な実践で高い評価を頂きました

- (1)「学年担任制」
 - ・学年職員が全員で協働して学年経営の担当をする。
 - ・全職員で学年担当をする・学校経営の中心を学級経営とする
- (2)「安定化と活性化を両立した学級」を標準化検査WEBQUを活用して教職員組織で実現する
- (3)「相談体制」を徹底する
 - ・フォーサイトのノート・きずなの日の相談日・端末相談
 - ・相談される人間関係の構築・相談する啓発指導
- (4)「いじめ予防」の徹底
 - ・いじめの「三助法」で減災する・いじめ予防学習年5回
 - ・生徒主体のいじめ予防活動・文科いじめサミット参加
- (5)「全校縦割り班」での協働活動
 - ・年間を通じて「朝の会・帰りの会」等を実践し、異学年交流を実現
- (6)「個別最適な学び」
 - ・単元内自由進度学習・NINO、NRTを活用し根拠ある計画作成
 - ・学習目標の明確化・振り返り・形成的評価の活用等で目標達成
- (7)「協働的な学び」
 - ・目的や相手を明確に、学習目標を達成するための交流活動
 - ・全校異学年学習
- (8)「ICT活用」
 - ・単元目標を達成するための活用を徹底する・新潟県の粟島浦中との交流
- (9)「実証研究」
 - ・WEBQUでの学級満足度や安定や活性度の向上。NINOやNRTを活用して実証的に学力を向上させる
- (10)「貢献」・教育成果を積極的に情報発信し、地域や山梨、日本の教育に貢献する
- (11)「協働・連携」・小学校・保護者・行政・大学の教授等と連携する

6 令和5年度の実証的な教育成果

○生徒の学級満足度100% ※全国平均40%の満足度・学級の荒れは3年間無し

○標準化検査の開発者から、活用・協働・成果等の観点で全国トップレベルと評価された

※WEBQU(河村研究室)、NINO(応用研究所 黒沢奈生美先生)

○教職員組織で成果 ・本校の教職員は若く、異動が激しいが、組織研究で成果を得た。

○個人や学年の実践では無く、学校体制で成果を得た。

○いじめ認知 ・年間2件で未然防止。3年間で7件の認知を100%解消している。

○不登校生徒を防止している。

○学力の向上 ・個人差はあるが、全学年で県・全国以上の学力を実現。

○学校評価 ・14項目中最低の評価項目で肯定的意見95%以上。

○実証研究 ・学級満足度の心理的検査、学力等の成果を全て標準化検査で実証研究した

○研究成果発表・公開研究会・日本教育新聞・学級経営心理学会・他校の校内研究会に参加し貢献できた。

離任する先生方

千葉 玲子 教頭	忍野村立忍野中学校	太鼓演奏を家族で応援
天野 美加 教諭	都留市立都留第二中学校	研究授業の天野
鈴木 ひろみ 教諭	富士吉田市立吉田小学校	協調性と配慮の鈴木
外川 真夢 教諭	都留市立都留第一中学校	大きく成長 外川真夢
中山 明憲 教諭	忍野村立忍野中学校	相談される信頼性
宮本 美鈴 養護教諭	山梨市立八幡小学校	生徒に寄り添う宮本
上芝 美空 事務職員	北杜市立泉中学校	仕事の信頼性No.1
杉本 賢二	退職	

離任する教職員も、上記の主な成果の中核としてそれぞれの校務分掌で活躍してくれました。
より良い教育への情熱や、生徒の思いと実力に寄り添う丁寧な指導に、校長としても心より感謝し
ています。道志中学校の教育を支えてくださり、本当にありがとうございました。

安定と活性化・身近な平和・挑戦！基盤を気づいた3年生と教職員



3月21日(木)次年度の研究のために最後まで講師を招聘し、学び続けました。「学び続ける教職員のみ生徒の前に立てる」ことを心掛けました



1・2年生は、友人に思いやりをもち、人間関係の充実を基盤に、新たなことに挑戦し大きく成長しました。三贈会・修学旅行の内容等、素晴らしい活躍を見せてくれました。



学校教育の情報を説明するために「学校だより」を発行してきました。今号で100号でした。多くの学校では月に1～2枚程度だと思います。働き方改革の中で、新しい教職員に同じ事を求めることは無理があることをご承知下さい。励ましの言葉を頂き、努力して書き続けました。